



大田原市議会議長

新年あいさつ

## 議長 菊池 久光 副議長 中川 雅之

あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

年頭にあたり、市議会を代表いたしましてご挨拶を申し上げます。

日頃より本市議会の運営や活動に対し、深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月1日に発生した能登半島地震により多くの尊い命が失われ、9月にも奥能登豪雨が発生するなど日本各所において災害が発生し、あらためて自然災害の脅威を実感した年でありました。また、そのような中でもしつかりとお互いを助け合う人の心の大

切さを感じた年でもありました。

一方で、一昨年の新型コロナウイルス感染症の5類移行により、市内において多くの行事がコロナ禍前の状態に戻ってきた一年でもあります。

さらに大田原市制施行70周年の記念行事も多く開催され、12月には市制施行70周年記念式典を無事に挙行できることは、これまで本市を支えてくれた多くの先人の皆様のお住まいの皆様、本市に関わつてくださっている皆様のかげであると心より感謝を申し上げます。

今後も地域の皆様と心を寄せ合い、大田原市の伝統文化をしつかり継承した上で、大田原市の将来を皆様と共に考え、新たな政策提言にも取り組んでまいります。

結びになりますが、本年が皆様にとって幸多き一年となりますことをご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

本市において人口減少や少子高齢化など、まだまだ課題は山積している中、地域の持つ力はとても

重要であり、地域の皆様の声を行政に反映していくことは非常に大切なことではあります。市議会とい

たしましては二元代表制の一翼としてのチェック機能はもちろん、皆様の声をしっかりと市政に届けることのできる議会となれるよう努めてまいります。